

第11回定時総会が開催される



隠田展一 相模原市副市長



寺田弘子 相模原市議会議長

第11回定時総会が、6月10日(金)に相模原市民会館ホールにて開催されました。

今年度は3年振りに市民会館で開催される総会となり、新型コロナウイルス感染防止として体温測定・出席者にマスクを配るなど細心の注意を払っての開催となりました。

赤川繁子理事の司会で、福田嘉男理事によって開会が宣言され、山中森勝理事長が「企業の雇用制度等の変化により会員数は減少しましたが、契約額は新型コロナウイルス感染症発生以前と比べれば低いものの、前年度より増加しました。今年度も厳しい状況ですが、入会促進と受託事業の拡大に取り組んで参りたい。」と挨拶されました。次に、ご来賓の隠田展一相模原市副市長及び寺田弘子相模原市議会議長にご挨拶をいただきました。続いて、正会員表彰・役員表彰と会員拡大に貢献された地区班の表彰が行われました。

休憩をはさんで審議が開始され、議決権総数の確認があり議決権を有する会員2,885人で、委任状を含めた当日の出席数は2,037人で過半数に達することから総会成立との報告のあとに、梶谷紘三理事が議長に選出され、直ちに議事に入り報告事項の令和3年度収支補正予算第1号から第3号及び令和3年度の事業報告が佐藤事務局長によって報告されました。次に、議決事項の第1号議案「理事20名選任」、第2号議案「監事2名選任」、第3号議案「令和3年度決算報告・監査報告」、第4号議案として「会費規程の一部変更」が上程され原案どおり承認されました。

今年度は、ワクチン接種も進み明るいきざしが見えてきたところです。しかし、感染収束には至らず、慎重にバランスをとった状況が続くこととなります。「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、会員及び職員が一体となって、コロナ禍と共存した事業活動を積極的に展開することを確認しました。

おわりに、跡部逸郎理事の閉会のことばで第11回定時総会を閉会いたしました。

理事会だより

理事長・副理事長・常務理事が選任されました

5月13日(金)に、第1回理事会が開催されました。新型コロナウイルス感染拡大防止の為、各事務所に分かれ、リモート会議で開催されました。

議案として、「令和3年度事業報告」、「令和3年度決算報告」、「会費規程の一部改正について」、「令和4年度配分金見積単価基準の一部改正について」が提案されました。初めに、会費規程についてですが、近年の会員数の減少に伴う対応策として、入会希望者が入会をしやすいとする為に、入会説明会の実施月を拡大しました。

具体的には、今までは実施をしていなかった3月についても入会説明会を実施することとし、また、1～3月に入会した会員については、年会費500円(初年度のみ適用)とするものです。これにより、従来では年度末に入会を希望していた方は、翌年度の4月の入会説明会まで待たなければ

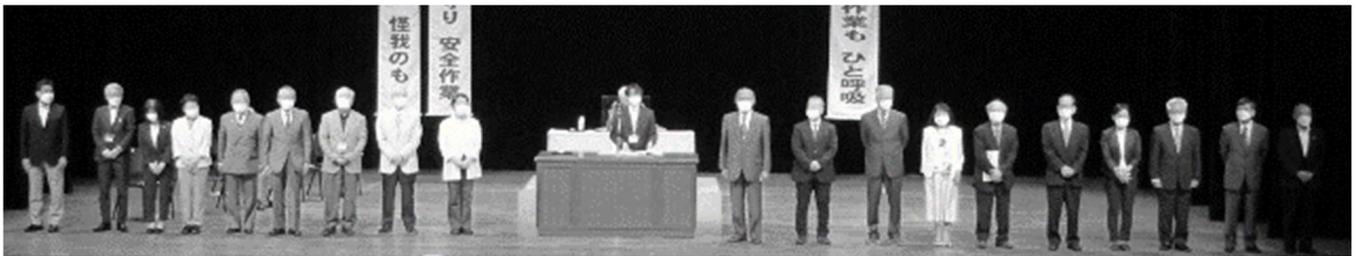
なりませんでしたが、今後はいつでも希望する月に入会ができるようになります。

また、令和4年度配分金見積単価基準については、新規独自事業(薪の販売)について提案があり、承認がされました。

6月10日(金)、第11回定時総会終了後に臨時理事会が開催されました。議案として、代表理事及び常務理事の選定について審議され、理事長に山中森勝氏、副理事長に清水薫氏、常務理事に松上英二氏が選定されました。(詳細は、P6を参照)

また併せて、理事会専門部会の構成について審議され、各理事の所属部会が決定しました。

各理事は総務・事業・組織の3部会に分かれ、理事会に提案する議案等を審議します。



本村市長・あかま衆議院議員と面会

6月9日に山中理事長、清水副理事長、松上特別職嘱託職員、佐藤事務局長が本村市長を訪問し、来年10月から予定されている消費税に係るインボイス制度について、シルバー人材センターに対する『特例措置』すなわちセンターに対するインボイス制度の適用除外を国に働きかけるようお願いいたしました。

これに先立つ4月11日には、自由民主党のあかま二郎衆議院議員(自由民主党シルバー人材センター活性化議員連盟所属)を訪問し、インボイ

スの適用除外について力添えをお願いいたしました。



あかま二郎衆議院議員と面談



本村相模原市長と面談

注：インボイス制度とは？

現行では免税事業者である会員が配分金の消費税分を受け取っていますが、会員は免税事業者なので、センターは仕入控除ができなくなり、その負担が課題となっています。

令和4年度 表彰受賞者（敬称略）

正会員 17年表彰 62名
<u>小山</u> 伊藤 修吉
<u>清新</u> 山中 森勝
<u>横山</u> 林 安雄
<u>中央南</u> 影山 松男 田村 孝伸 坂本 憲雄

<u>星が丘</u> 柏木 良夫 岩永 熊雄 遠藤 茂 川城 皓靖
<u>青葉</u> 上谷 順彦 橋本 多吉
<u>陽光台</u> 澁谷 和男
<u>大野北</u> 田中 將剛
<u>上矢部</u> 鈴木 和夫

<u>淵野辺</u> 金井 光一
<u>田名</u> 進藤 勝子 田中 トヨ子 高橋 守
<u>大野中</u> 岡部 欽至 小澤 軍次郎
<u>大沼</u> 湊 隆男
<u>大野南</u> 馬場 隆 繁田 正明

葉山 福三 森田 俊男
<u>上鶴間本町</u> 武田 保雄 野沢 武久 和瀬田 卯吉
<u>相模大野</u> 矢ヶ崎 辰男 佐藤 重夫 岡田 勝己
<u>麻溝</u> 井上 敏明 新倉 勝

<u>相模台</u> 蓑輪 喜久子
<u>麻溝台</u> 渡邊 康平
<u>相武台</u> 鈴木 美代子 石田 麗子
<u>東林</u> 鈴木 静江
<u>橋本</u> 尾形 茂
<u>西橋本</u> 穎川 東雄

<u>相原</u> 小川 充信
<u>二本松</u> 清水 知津子 高岡 浩 武田 芳子 黒澤 嘉宏
<u>大沢東</u> 中村 京子 山口 清
<u>大沢西</u> 小坂 美恵子 佐藤 信二 福原 一也

<u>城山</u> 石沢 光男 木村 富哉 小山 信子 右島 貞雄
<u>津久井</u> 石井 幸弘 大熊 操 米山 義昭
<u>相模湖</u> 秋元 光治 天野 幸彦 岡田 金明 原田 長綱

正会員 10年表彰 135名
<u>小山</u> 小林 昭夫 青木 得訓 伊藤 栄三 香取 芳則 豊泉 恒一 保延 務 中島 実
<u>清新</u> 鈴木 憲昭 沼田 勝美 加藤 栖夫 掛ノ下 綾子
<u>横山</u> 青木 ヨシ子 佐野 健次 滝沢 滝子
<u>中央北</u> 小林 満 島村 春男 石井 房男 八木 保

<u>中央南</u> 大山 卓雄
<u>星が丘</u> 佐藤 悟 林崎 諭 星 シズ 宮本 竹子 渋谷 保男
<u>光が丘</u> 藤本 昌雄 荻野 博
<u>青葉</u> 小寺 和夫
<u>陽光台</u> 下山 健次郎 橋本 健 青木 二三夫 戎屋 文雄
<u>大野北</u> 河本 徳一 林 正寛
<u>上矢部</u> 鈴木 貞子 前村 一美 斉藤 正三 久野 幹夫

米山 ノブ子 小林 茂信 西村 千鶴子
<u>淵野辺</u> 川島 良太郎 清水 弘 飯田 秀雄
<u>田名</u> 堀江 則子 中里 忠夫 嶋津 正一 佐藤 常雄 浅野 芳勝 高橋 豊子
<u>上溝北</u> 柴田 厚
<u>上溝南</u> 西中川 良治
<u>大野中</u> 島崎 武久 鶴浦 清
<u>大野中</u> 前田 悦子 平野 孝子 阿部 国彦 村石 力造 高橋 誠

鈴木 裕二 増渕 弘子
<u>大沼</u> 前 八重子 瀬谷 安男 木下 尚彦 野村 昭弘
<u>若松</u> 工藤 希男 池田 修
<u>大野南</u> 高柳 明剛
<u>上鶴間本町</u> 小峰 八郎 長谷川 均
<u>相模大野</u> 田中 邦俊 板垣 博志 柳田 重信
<u>新磯</u> 笠井 孝夫 笠井 鈴代
<u>相模台</u> 浦田 孝子 下沖 常男 小幡 廣重

長沼 克征 岡村 雅明 福士 ノリ子
<u>麻溝台</u> 古屋 健治 室井 房子
<u>相武台</u> 大崎 幸治 小松 茂男 玉井 京子 大ヶ島 照美
<u>東林</u> 吉田 秀司 荻 悦子 杉浦 静子 原田 正浩 中武 英高 佐藤 清美 福田 嘉男 儘田 修 利根川 佳明 宮崎 安通
<u>相南</u> 山崎 憲通 関根 マサ子 中野 雅雄

大村 俊雄 北川 啓一
<u>橋本</u> 島崎 功 時見 正明 清水 君江 岡村 弘子 鈴木 隆
<u>西橋本</u> 湯川 眞美
<u>相原</u> 西川 操
<u>二本松</u> 吉岡 つや子 笹野 浩 見城 マサ子
<u>大沢東</u> 中村 幸男 大谷 博 八木 政雄 眞下 文夫 澤 章充
<u>大沢西</u> 有泉 隆子 長谷川 晃 熊谷 栄

<u>城山</u> 奥村 恵弘 豊本 正喜 原田 百合子 椎木 豊子 大西 忠志 滝谷 勝雄 山本 俊彦
<u>津久井</u> 高城 四郎 西郷 明成 渡辺 博 佐藤 榮一郎 高橋 功
<u>相模湖</u> 矢崎 富士夫 石川 順子
<u>藤野</u> 関戸 洋子 茂木 勝

役員表彰

氏名	選出区分	ブロック名	地区名	理事就任日
佐藤 康雄	会員代表理事	中央ブロック	淵野辺	平成28年5月30日
橋本 多吉	会員代表理事	中央ブロック	青葉	平成28年5月30日
古木 君江	会員代表理事	中央ブロック	青葉	平成28年5月30日
岩里 繁雄	会員代表理事	緑ブロック	津久井	平成26年5月30日
森 逸雄	団体選出			平成26年5月30日

会員拡大地区表彰

中央ブロック ：清新地区 南ブロック ：相模台地区 緑ブロック ：津久井地区

いきがいの仲間たち

相模湖ふれあいパークで就業 【緑ブロック】

相模湖ふれあいパークは市民や相模湖を訪れる人の利便性の向上のため、駐車場や公衆トイレ、屋上公園を備えた施設です。JR相模湖駅前に設置されています。線路に近いので、電車の写真を撮る人たちが集まる場所でもあります。

ここで日常管理業務に就業している会員は11名おられます。その中から、篠原さつきさん、島田悦雄さん、太田純二さん、古澤茂樹さんの4名の方に取材をさせていただきました。

作業は1日1人で行い、作業内容の引継ぎを行って、交代で就業しているそうです。就業時間は9時～16時（昼食1時間）です。作業範囲はふれあいパーク全体の掃除と公衆トイレの掃除、また花壇の花の種まき、チューリップなどの球根の植付・植替え、つつじ・サツキなどの剪定です。花を乾燥させてドライフラワーにしてリースを作ったり、また訪れた人の忘れ物を一緒に探してあげたりするそうです。

趣味を伺うと、島田さんはゴルフに月2～3回行くそうです。太田さんはパソコンのプログラミング、スマホの講座を相模湖の公民館でされていま

す。また、英語、中国語、韓国語、ロシア語の練習をして海外の人たちと会話を楽しみたいと話されていました。古澤さんはゴルフを月2～3回やっていてスコアは90前後ということです。篠原さんは山歩きです。相模湖駅からは陣馬山や石老山などに行けるそうです。

みなさん取材にご協力いただきありがとうございました。（山口）



左から古澤さん、篠原さん、太田さん、島田さん

千代田セレモニーホールで就業 【中央ブロック】

（株）千代田セレモニーで清掃の仕事で就業する木村和夫さんにお話を伺いました。

木村さんは中央区にある相模原ホールと星ヶ丘ホールの2か所で就業されています。

この施設のお仕事はきれいな状態を保ち、現状に戻すというお仕事です。5月9日から始まり、千代田セレモニー相模原から清掃の調整窓口を任されています。現在4人の方が登録をされ、2人の方が控えています。仕事は午前10時から週2回2時間でお通夜の時は2人になるときもあるそうですが、ほとんどは1人だそうです。

セレモニーの方に指示されたところを中心に床モップ・掃除機・窓のさん（除菌）などのお掃除をされるそうです。相模原と星ヶ丘のホールは、現在木村さんともう1人の会員が週4回を2回ずつされているとのことです。

木村さんが神経を使うのは、座布団の置き方と葬儀の注意事項だそうです。トイレの紙は三角折りで補充は3つだそうです。やりがいは働けることの喜びだそうです。

趣味は旅行で、18年前から定期的にニュージーランドに行っています。また、そこで合気道を教えることもされているとのことです。今はコロナの影響でなかなか行けませんが早く行きたいとの話です。

千代田セレモニーのお仕事はこれから広げたいとのことで、仕事を希望される方は男女を問わずシルバーまでご連絡いただきたいとのことです。

お忙しいところ、取材にご協力いただきありがとうございました。（小林）



木村和夫さん

ピーアーク相模大野店で就業 【南ブロック】

「ピーアーク相模大野店」は小田急線「相模大野駅」北口から徒歩3分の所に位置し、大型駐車場（1192台）を完備し、1階はパチンコ台626台、2階はスロット台385台が常設されています。ここでは10名が就業していますが、その中から柴田眞紀子さん、西田周三さん、小野明男さん取材しました。

就業期間及び時間は令和4年5月1日から令和5年3月31日、3人一組のシフトを組み、午前6時45分から午前8時45分までの実働2時間です。

就業内容は、1・2階の男女トイレと1階の多目的トイレの5か所です。お客さんが开店前に利用できるようにエントランス奥にある多目的トイレから清掃作業を始め、次に、1階の男女トイレへと順次に進めていきます。トイレ内の便器・床等全般の清掃とトイレトーパー等点検と確認を行います。最近、横浜から引っ越して来られた小野さんは初仕事だそうです。「清掃作業は足・腰を多く使うので、慣れるまでは膝が痛く大変でした」と言って

いました。

趣味など伺ったところ、西田さんは絵画だそうです。上鶴間公民館は多彩な事業が評価されて優良公民館として表彰を文部科学大臣から受賞されたそうです。その事業の一つとして上鶴間史跡巡り「上鶴間てくてくマップ」があり、西田さんの描いた水彩画が数点、載っているそうです。小野さんはゴルフと毎週金曜日には太極拳（剣を使用する鶴の舞）をするために横浜へ通っているそうです。柴田さんは読書だそうです。

ご協力、ありがとうございました。（松本）



左から西田さん、柴田さん、小野さん

安全管理委員会からのお知らせ

令和4年度は早くも3か月が過ぎましたが、6月10日より安全管理委員会も新体制となりスタートを切ることになります。メンバー一丸となって、会員の皆様と共に、事故撲滅に向けて一生懸命取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

【就業会員の事故発生状況】

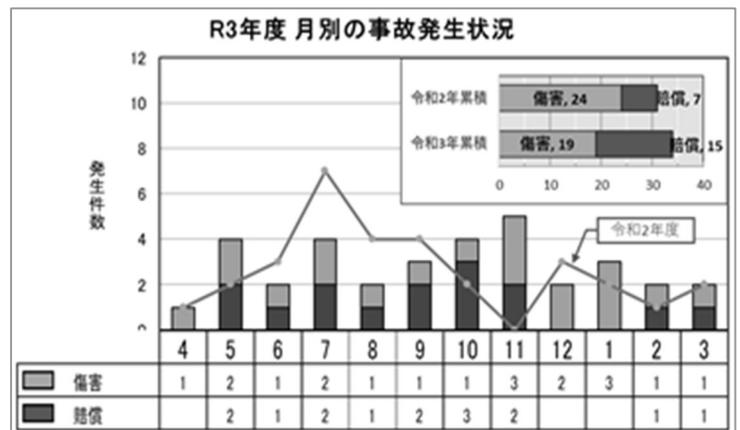
令和3年度1年間の事故発生状況がまとまりましたのでご報告します。

傷害、賠償事故合計が34件となり、令和2年度31件に対し3件増加しました。

事故内容を見ると、清掃時の転倒、転落、車両運転移動時の物損事故、除草作業時の刈払い機による事故、植木作業時の三脚使用時の事故など、以前から発生している事故が再発しております。このような状況から、今年度はなんとか同様の事故を減らせるように、会員の皆様のご協力を得て活動してまいりたいと考えております。就業前に、チェックリストの活用、作業個所、作業の段取りの確認、危険な箇所がないかなどの危険予知を実践してから始めましょう。

【令和3年度安全標語応募について】

神奈川県シルバー人材センター連合会による「令和3年度安全就業標語の募集」について、相模原市の皆様から数多くの標語を応募頂きましたが、残念ながら受賞はありませんでした。しかしながら皆様の安全就業に対する熱意は、十分に神奈川県内に轟いたと思います。今年度もまた積極的な応募をよろしくお願い致します。



役員 の 紹 介

6月10日に開催された第11回定時総会において、次の方々が理事に選任されました。
また、同日に開催された臨時理事会において、理事長、副理事長が選定されましたので紹介します。

理 事



理事長
山中 森勝



副理事長
清水 薫



常務理事
松上 英二



担当理事
菊地原 浩二

中央ブロック代表



糀谷 紘三
(事業部会)



小林 満
(組織部会)



関野 劭
(総務部会)



小林 眞智子
(事業部会)

南ブロック代表



高岡 ミツ子
(総務部会)



長澤 隆大
(組織部会)



跡部 逸郎
(事業部会)



三戸 拓
(総務部会)

緑ブロック代表



小川 充信
(組織部会)



赤川 繁子
(組織部会)



植松 省三
(総務部会)



山本 諫一
(事業部会)



岩本 雄
(組織部会)

学識経験者等



山口 信郎
(自治会連合会
事業部会)



木村 文江
(学識経験者
総務部会)



岡崎 扶佐子
(学識経験者
組織部会)

監 事



川淵 まつ子



笹野 一夫

松上常務理事就任のあいさつ



シルバー人材センター会員の皆様、本年4月から事務局でお世話になっております松上英二でございます。

このたび、6月10日の定時総会において理事に選任され、同日の理事会において新津常務の後任として就任いたしました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

私は、本市で生まれ育ち、現在も中央区上溝に住んでおります。長年勤めた相模原市役所を令和2年3月末に定年退職し、同市の再任用職員を経て神奈川県市長会に勤務しておりました。市役所在職中は、道路、公園、農政、都市計画、福祉など様々な分野の職務に携わり、また、市長会では県内各市から提案された国や神奈川県への要望を取りまとめておりました。

さて、相模原市シルバー人材センターでございますが、昭和54年に「相模原市生きがい事業団」として発足して以来、40年を超える歴史と実績

を積み上げ、3000人近い会員を擁する公益社団法人として、多方面から厚い信頼と高い評価をいただいていると承知しております。これもひとえに会員皆様の熱意と実績が地域に信頼されている証であり、そのご尽力に感謝申し上げます。

高齢化の進展が著しい現在、人生100年時代を迎え、誰もが健康で生きがいを持ち、地域の一員として生涯現役で活躍し続けられる社会の実現が求められています。こうした中、「自主・自立、共働・共助」を基本理念に掲げ、会員皆様の豊かな経験と能力を生かし、活力ある地域社会づくりに資する事業を展開しているシルバー人材センターの果たす役割は、更に重要性を増してくるものと認識しております。

こうした中、私もシルバー人材センターの一員として、会員の皆様のお役に立てるよう微力ではございますが尽力させていただき、センターの更なる発展に貢献できるよう努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

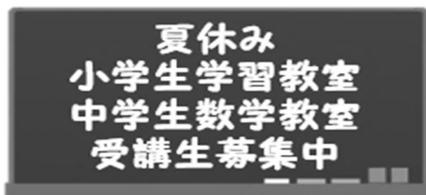
小・中学生の学習教室のご案内

今年度も、小学生学習教室と中学生数学教室を開催します。

シルバー人材センターの、教師等の豊富な経験を持つ講師陣が、算数および国語等の復習や、夏休みの宿題をサポートします。

講師が個別に対応しますので、苦手科目を克服したい！復習したい！等の要望にお答えします。下の欄に受講した小・中学生やその親御さんから感謝のお手紙もいただきご好評を頂いております。

会員の皆様のお孫さんや、ご近所に小・中学生の方がいらっしゃいましたら、是非ともご案内をよろしくお願い致します。



電話で開催日の3日前までに申し込みください！
詳細については、事務局までお問い合わせください！

☆中学生数学教室☆

・補習コース

第1回

令和4年7月21日(木)、22日(金)、25日(月)、26日(火)

第2回

令和4年7月28日(木)、29日(金)、8月1日(月)、2日(火)

・応用コース

第1回

令和4年8月19日(金)、22日(月)、23日(火)、24日(水)

受講生の親御さんからの感謝のお手紙紹介

○○先生
3日間ご指導頂きましてありがとうございました。
上の子と一緒に参加させて頂いておりましたが楽しく
学んでいる様子なので安心しております。本来であれば
直接ご挨拶すべきですがこの様なお手紙に失礼
致します。ありがとうございます。○○

☆小学生学習教室☆

第1回

令和4年7月21日(木)、22日(金)、25日(月)

第2回

令和4年7月28日(木)、29日(金)、8月1日(月)

第3回

令和4年8月19日(金)、22日(月)、23日(火)

めぐり会いの広場

職員人事異動

採用 令和4年5月1日付
南事務所 嘱託職員主事補 鈴木 美津子

各事務所連絡先

＜事務局・中央事務所＞042(754)1177
＜南事務所＞042(745)2158
＜緑事務所＞042(783)1313
＜津久井連絡所＞042(780)1872
＜相模湖連絡所＞042(684)3126
＜藤野連絡所＞042(686)6505



シルバーまつり 開催の予定



令和元年度に実施して、非常に大盛況であった『シルバーまつり』について、今年も開催を予定しています。

『シルバーまつり』の詳細や、『フリーマーケットへの出店』、『私の自慢展』等について、この会報いきがい166号に各種チラシが同封されていますので、皆様ぜひともご覧ください。

読者投稿作品

一枚のマスクのぬくもり

先日、すっかりマスクをしないで買った物に出かけてしまいました。気がついたのはスーパーの店頭でした。自宅に戻るのには遠いので、口にハンカチをしながらマスク売り場を店員さんにお聞きしました。その店員さんが、「そんなお客様さまの方に用意してありますので、どうぞ、お使いください。」と笑顔で一枚いただきました。本当に助かりました。

翌日、うれしかった気持ちを用紙に書いて店頭を設置してある「お客様の声」に投函し、お礼を申し上げました。

いつまで、マスク生活が続くことや、ゆううつな日が続きますが、一枚のマスクに人の思いやりとぬくもりにふれたひとときでした。

募集中



川柳

物忘れ

思い出ならば 覚えてる

ウォーキング

上り坂では ひと休み

田名 畠山 善喜さん

言わなくてもいい事

言って 葉増え

持ち歩く

心の陽に 思いやり

二本松 見城 マサ子さん

雨上がり

キラット光る 稲穂かな

木漏れびに

かわいい花芽 春の音

野ら仕事

年々きつく 加齢かな

城山 横溝 幸由さん

めぐり会いの広場に、また、新たな方に投稿いただきありがとうございます。ご応募のお問い合わせ等は、事務局までご連絡をください。

編集後記

うさぎの耳はなぜ長いのか。答えは危険から身を守るために常に情報収集を行っているのです。自分をねらってくる外敵の接近を察知するために長い耳のアンテナを使い、かすかな物音も聞きのがさないようになったと言われています。

アンテナが壊れているにもかかわらず船を出港させたのが知床遊覧船です。情報（気象）を無視し、通信手段の不備を軽視し大切な命を奪う大惨事となってしまいました。

意思決定・行動選択に必要なものは、情報収集、思考・判断、計画、実行評価です。情報が少ないと不適切な判断の可能性が高まります。

私たちの就業や日常生活においても問題発生や危険は常に存在しています。うさぎの耳のようにアンテナを長く張って予測のつかない時代を生きてゆかなければなりません。

知床遊覧船も、情報にもう少し敏感であれば、事故を回避できたのかも知れません。行動選択をする際は適切な情報活用で平穏な日々を過ごしていただけたら幸いです。

編集委員 山川